

① 消防団による一斉放水訓練
 ② 地区住民による火災通報訓練
 ③ 地区住民による初期消火の避難の仕方などを学んだ。
 ④ 地震の揺れを疑似的に体験できる起震車では、消防署員の指導を受けながら、机の下へ場所での避難の仕方を学ぶ住民



大石田町防災訓練

もしもの災害に備えよう！

大石田町防災訓練が10月18日(日)に東町公民館前で行われ、東町地区自主防災会などの地区住民や消防団第2分団を中心とした町の消防団員ら約200人が参加しました。

訓練は町内で震度6強の地震が発生したとの想定で行われ、住民らの避難訓練や消防団員による一斉放水、有限会社ヤマキ自動車の協力で災害対応車による電気供給訓練などが行われました。

参加者らは消火器による消火訓練や煙が充満して視界が効かない場所での避難の仕方など実践的な技術の向上を図りながら、防災に対する意識の高揚に努めていました。



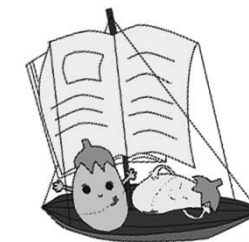
防災マップの再確認を！

町では「大石田町防災マップ」を全戸に配布しています。災害はいつどこで発生するか予測できません。日ごろから地域や家庭で、地域の危険箇所や避難場所を確認しておくことが早めの避難につながります。この機会に防災マップを再確認し、家庭での備えを万全にしましょう。



まちとしよ

～大石田町立図書館 information～



「みんなでのりきろう」

☎ 電話 35-3877

🌐 公式HP <http://niji.town.oishida.yamagata.jp/library/index.html>

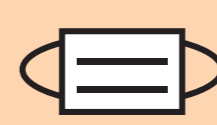
■開館時間 午前9時～午後7時(日曜日・祝日は午前9時～午後5時)

■休館日 毎週木曜日・年末年始他《12月の休館日》3日(木)・10日(木)・17日(木)・24日(木)・28日(月)～31日(木)

ソーシャルディスタンス



マスク着用



マイバック持参



※ご協力をお願いいたします。感染拡大の状況により変更する場合がありますので、最新の開館・サービス状況については、図書館公式ホームページをご覧ください。図書館までお問い合わせください。

●図書館展示●

「山形県スポーツ
県民歌」も作曲！

古関裕而氏特集



～大石田町民歌「虹の断片」の作曲者～

NHK連続テレビ小説『エール』の主人公・古山裕一のモデルとなった作曲家・古関裕而氏。みなさんは古関氏が大石田町民歌「虹の断片」を作曲していたことをご存じでしょうか？古関裕而氏関連の資料を現在展示していますので、ぜひご覧ください。

〈大石田町立図書館展示図書 ※貸出しています〉

- ①『古関裕而と珠玉の30曲 その誕生物語』(塩澤実信 著、展望社 刊)
- ②『古関裕而の昭和史 国民を背負った作曲家』(辻田真佐憲 著、文藝春秋刊)
- ③『君はるか 古関裕而と金子の恋』(古関正裕 著、集英社インターナショナル 刊)
- ④『古関裕而・金子その言葉と人生』(菊地秀一 著、宝島社 刊)
- ⑤『鐘よ鳴り響け 古関裕而自伝』(古関裕而 著、集英社 刊)

●展示場所／大石田町民交流センター「虹のプラザ」1階
大石田町立図書館出入口付近

12月上旬
まで展示予定



今月は、どの本を読む？

～芸能分野で語り継がれる人たち～

映画・演劇・歌謡・舞踊……。今回は芸能分野において活躍した方々に関する本をピックアップしてご紹介します。



『キネマの玉手箱』
(大林宣彦 著、ユニコ 舎刊)

「尾道三部作」などでも知られる映画監督で文化功労者の大林宣彦さん。病と闘う者として、自主映画の作家として、敗戦国の軍国少年として、未来を生きる人として、人生哲理を語る一冊。



『昭和声優列伝』
テレビ草創期を声でささえた名優たち
(勝田久 著、駒草出版 刊)

ラジオドラマ、洋画の吹き替え、そしてアニメ番組……。戦後から高度経済成長期にかけて日本の大衆文化を支え続けた、人気声優32人の貴重な証言集。

※すべて町立図書館蔵書